



ニュースリリース 平成22年 3月 2日

茨城県がん検診受診率向上企業連携プロジェクト」協定締結について

常陽銀行(頭取 鬼澤 邦夫)は、このたび、CSR(企業の社会的責任)の一環として、茨城県および連携企業^{※1}と「茨城県がん検診受診率向上企業連携プロジェクト」の協定を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本プロジェクトは、茨城県と連携企業が、受診啓発ポスターの掲示やリーフレット配布などを通じて、県内のがん検診受診率向上に取り組むものです。

当行は、今後も、地域に根ざした社会貢献活動に努めてまいります。

※1 当行、東京海上日動火災保険株式会社、アフラックの3社

記

1. 締結日	3月2日
2. 場所	茨城県庁5階 副知事室
3. 協定の目的	「茨城県総合がん対策推進計画ー第二次後期計画」 ^{※2} に関する取り組み(がん検診の普及活動、積極的な受診勧奨)を推進することで、がんの早期発見、早期治療につなげ、県民をがんから守る。
4. 具体的な活動内容	(1)当行県内営業拠点において、受診啓発ポスター掲示、リーフレット配布を行う。 (2)各市町村で検診を受診し、リーフレット記載のアンケートにご回答のうえ、窓口にお持ちいただいた方に記念品を進呈する。
5. 実施期間	平成22年3月2日 ~ 平成23年3月31日

※2 がん総合対策推進のため、平成24年度までに検診受診率50%を目標に掲げています。(現状は約20%)

以上